

4 運営方針の達成状況（概要）

目標像	○ 地下鉄事業についてはさらなる健全化を進め、大阪圏・関西圏の交通インフラを支え、大阪の経済活性化に貢献できるように市民、お客さまのための民営化の実現に向けた取組みを続ける ○ バス事業については、民営化による官民の適切な役割分担の再構築により、持続可能な輸送サービスを確保していくことができるように改革を進める
使命	○ 安全・安心・快適なサービスの提供 ○ 健全な経営体質の構築 ○ 民営化の推進

1 重点的に取り組む主な経営課題

経営課題 1	評価				
	具体的取組		戦略の進捗状況	アウトカムの達成状況	戦略の有効性
全員参加の安全の追求	達成状況	有効性			
戦略1-1 安全管理体制の充実					
1-1-1 安全管理体制の充実に向けた継続的取組（地下鉄）	①(i)	○	a	B	ア
〃 (バス)	①(i)	—			
戦略1-2 施設の安全性強化					
1-2-1 さらなる安全設備の整備	①(i)	○	a	A	ア
1-2-2 老朽化施設等への安全対策	①(i)	○			
1-2-3 自然災害への対応	①(i)	○			
経営課題 2	評価				
実感できるサービスアップ	具体的取組		戦略の進捗状況	アウトカムの達成状況	戦略の有効性
	達成状況	有効性			
戦略2-1 明るく清潔感あふれる空間づくり					
2-1-1 清潔感のある駅空間への改善	①(i)	○	a	A	ア
戦略2-2					
2-2-1 地下鉄値下げに向けた具体的取組	①(i)	○	a	A	ア
2-2-2 地下鉄運行ダイヤの見直し	①(i)	○			
2-2-3 利用しやすいエレベーターやエスカレーターの整備	①(i)	○			
2-2-4 利用しやすい地下鉄車両	①(i)	○			
2-2-5 列車風対策	①(i)	○			
2-2-6 案内の充実	①(ii)	○			
戦略2-3 接客・接遇の向上					
2-3-1 駅職員に対する接客・接遇研修の実施	①(i)	○	a	A	ア
2-3-2 接客サービス向上の取組（バス）	①(i)	—			
経営課題 3	評価				
徹底した効率化と増収対策による経営健全化	具体的取組		戦略の進捗状況	アウトカムの達成状況	戦略の有効性
	達成状況	有効性			
戦略3-1 人件費・経費の見直し					
3-1-1 人件費・経費の見直し	①(i)	○	a	A	ア
3-1-1 〃 (IC専用改札機の設置及び券売機の削減)	②(ii)	○			
3-1-2 一般会計からの繰入金金の縮減	①(i)	○			
戦略3-2 増収・増客の推進					
3-2-1 市営交通110周年記念事業の実施	①(i)	○	a	A	ア
3-2-2 乗客誘致の推進	①(i)	○			
3-2-3 企画乗車券の開発・販売	①(i)	○			
3-2-4 駅ナカ事業の展開（梅田駅等での店舗展開）	②(i)	○			
〃 (売店及びコインロッカーの運営)	①(i)	○			
〃 (東梅田駅での新たな店舗展開)	②(ii)	○			
〃 (駅構内で有効利用できるスペースの創出)	①(i)	○			
3-2-5 空間利用による収入の確保	①(i)	○			
3-2-6 広告料収入の確保	②(i)	○			
3-2-7 未利用地の処分や事業資産の転活用	①(i)	○			

（評価区分の凡例）

◆具体的取組の目標達成状況

- ①: 目標達成
 - (i) 取組は予定どおり実施した
 - (ii) 取組を予定どおり実施しなかった
- ②: 目標未達成
 - (i) 取組は予定どおり実施した
 - (ii) 取組を予定どおり実施しなかった
- ③: 撤退基準未達成

◆具体的取組の有効性

- : 有効
 - ×: 有効でないため見直す
 - : 中間アウトカム未設定(未測定)
- ◆戦略の進捗状況
- a: 順調
 - b: 順調でない
 - c: 中間アウトカム未設定(未測定)

◆アウトカムの達成状況

- A: 順調
 - B: 順調でない
- ◆戦略のアウトカムに対する有効性
- ア: 有効であり、継続して推進
 - イ: 有効でないため、戦略を見直す

2 ムダを徹底的に排除し、成果を意識した行財政運営に向けた主な取組

取組項目	評価
中期経営計画の推進	①
バス事業の民営化に向けた取組み	①
地下鉄事業の民営化に向けた取組み	①
土地信託事業に対する今後の取組み	①

(評価区分の凡例)

① : 達成、② : 概ね達成、③ : 未達成